

令和5年度後期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	聖霊女子短期大学
科目名 (サブタイトル)	[37] 学校卒業後における知的障がいのある青年の生涯学習機会	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	生活文化科生活こども専攻 講師 寺谷 直輝 (計1名)
授業概要	今年度、秋田県教育委員会と大館市は、文部科学省の「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」を受託しています。知的障がいのある青年の生涯学習活動に焦点を当てて、政策動向と実践動向を解説します。		
授業方針	青年期の知的障がい者に関する講義が中心となりますが、科目担当者が関わってきた様々な現場や事業の写真を提示したり事例を伝えたりしながら、分かりやすく授業をします。		
会場・教室	聖霊女子短期大学 CB02教室		
会場住所	秋田市寺内高野10-33 (秋田駅西口より秋田中央交通バス 土崎方面 (新国道経由) 「高野二区」下車 (340円))		
欠席連絡先	聖霊女子短期大学 (平日9:00~17:00) 電話: 018-845-4111 E-mail: tandaijimu@akita-seirei.ac.jp		
授 業 計 画			
<p>【募集定員人数: 20名】 先着順で募集を締め切ります</p> <p>第1講: 「知的障がいのある青年の特別支援学校卒業後の学習機会に関する政策動向」 <u><11月25日(土)9:30~11:00></u> 知的障がいのある青年が参加できる学習機会は、これまでどのような広がりを見せてきたのでしょうか。また、近年、文部科学省が「特別支援教育の生涯学習化」政策を推進しています。政策の動向を紹介します。</p> <p>第2講: 「知的障がいのある青年の特別支援学校卒業後の学習機会に関する実践動向」 <u><11月25日(土)11:10~12:40></u> 前時の講義を踏まえて、文部科学省が政策として推進する前から実践は積み重ねられてきました。例えば、障害福祉サービス事業所や大学などで行われてきました。実践の動向を紹介します。</p>			
その他	①上履き、筆記用具を各自ご持参ください。 ②秋田の文化活動を深く理解することができる科目です。		
テキスト	資料は担当者が用意します。		
参考文献	適宜、案内します。		
関連科目	公共 総合的な探究の時間 家庭 職業 (特別支援学校高等部)		